

議 事 日 程 第 1 1 号

平成 2 9 年 5 月 2 6 日 (金) 午前 1 0 時 開 議

第 1 一 般 質 問

質 問 者

1 伊 波 議 員 (自民党)

第33回全国都市緑化よこはまフェアと国際園芸博覧会、ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み、関内・関外地区の活性化に向けた取り組み、観光地のトイレ整備とさまざまな人に配慮した観光地づくり、多胎児のいる子育て家庭への支援、寄り添い型市政を実現するための職員の育成、アフリカとの交流・協力、南米との交流、小学校体育大会の充実、特別支援学校の教員資格、消防体制の強化、地域包括ケアシステムの構築に向けた医療・介護分野の計画策定、有事の際の本市の取り組み、都市の骨格となる道路の整備、横浜の鉄道ネットワーク、市営地下鉄、横浜港の国際競争力強化、将来を見据えた廃棄物処理、委託の入札・契約制度

2 藤 崎 議 員 (民進党)

待機児童対策、ハマ弁、DV対策、社会的養護における家庭養護の推進、女性の社会進出、いじめ対策、二級河川の大規模氾濫対策、災害発生後の復興対策、公共空間の有効活用、市立図書館の充実、観光都市としての魅力づくり、喫煙対策、データに基づく健康づくり、ICTの活用とオープンイノベーションのさらなる推進、本市の計画の体系と推進、山下ふ頭再開発

3 中 島 議 員 (公明党)

教育施策、アレルギー疾患対策、食品ロスの削減、オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツ振興、ヘルプマークの普及、児童虐待防止対策、犯罪被害者等支援、震災対策、横浜市防災計画の食料備蓄、ドローン（小型無人飛行機）の活用、団地の再生及び集合住宅の建て替えの施策、鉄道駅の安全対策

4 み わ 議 員 (共産党)

市長の政治姿勢、災害に強いまちづくりの着実な推進、山下ふ頭再開発、国民健康保険の都道府県単位化、通学路の安全対策

5 興 石 議 員 (自民党)

医療安全指針 HPV（子宮頸がん）ワクチンの副反応、ヨコハマ・パラトリエンナーレ、更生保護ボランティア、データ活用を通じた住民協働のさらなる推進、大規模盛土造成地の地震対策、自転車活用推進法の成立を受けた対応、戦略的な都市間連携

6 太田議員（無・ネ）〈12分〉

「市長は市民との約束を果たしていないと市民が感じているが、なぜか」についての見解、「市長は海外旅行に忙しく、内政をおろそかにしているが、それでよいのか」についての見解、「税や負担金を取るべきところから取らないで、金がないからと必要なところに費用を負担できない現況の市政はだめであるが、市長はどう思うのか」についての見解、「必要のないところに費用負担するなど不可解なことがあり、支出につき精査するなど監査を厳しくすべきである」についての見解、「教育長のいじめ問題に対する不始末について、市長が単に嚴重注意にとどめたのはなぜか」についての見解、「教育施設が荒れているが、教育長はなぜしっかりやらないのか」についての見解、「市長は女性であるのに、女性に優しくないのはなぜなのか」についての見解、「公有財産・行政財産の貸し付けについては公平で公正な運営を心がけなければならないが、市長にはなぜそれができないのか」についての見解、市政重要問題

7 大桑議員（無保会）〈10分〉

横浜環状南線の整備状況、東横線跡地整備事業、横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針、学校司書の全校配置、ハマ弁

< >は質問申告時間